

スクールソーシャルワーカー（SSW）とは

いじめ、不登校、暴力行為、児童虐待など、児童生徒指導上の課題に対応するため、教育分野に関する知識に加えて、社会福祉等の専門的な知識・技術を用いて、児童生徒の置かれた環境にはたらきかけたり、関係機関とのネットワークを活用して支援を行ったりするなど、多様な支援方法を用いて問題解決を図る役割を担っています。

スクールソーシャルワーカーは、子どもやその家庭の日常を把握している教職員と丁寧に検討を重ね、問題点を分析・把握し、その解決のために有効な社会資源や制度等を活用して家庭を支援し、子どもの抱える問題の背景となっている課題の解決に取り組みます。

[個別事例への対応]

- ・家庭訪問や面談
- ・各種制度の活用
- ・教員への情報提供、助言
- ・関係機関との連携

[校内体制への支援]

- ・校内支援会議等への参加
- ・研修会の開催

[地域社会や制度へのアプローチ]

- ・教育行政との協同
- ・各種地域連絡会等への参加